



# ななかまど

第82号

令和7年(2025年)

3月1日(土)

北海道札幌南陵高等学校 PTA 便り

## 卒業に寄せて

PTA会長 相馬伸吾



この度はご卒業、本当におめでとうございます。

この三年間の高校生活を全うする事は決して当たり前ではなく、みなさん一人ひとりの努力の賜物であり、札幌南陵高校を無事に卒業する事に、自信と誇りを持って欲しいと思います。

私が大切だと思う二つの事を書きます。

まず一つ目は、目標と努力についてです。常に何らかの目標を持って日々を過ごす事が大切だと、私は感じています。明確な目標を持って進む人、漠然としていてまだはっきりとしていない人、それぞれいると思いますが、今自分に出来る範囲で目標を見出して、漫然とした日々を送ってしまい成長できる時間を無駄にするという事がないよう、過ごして欲しいと思います。その為に人は努力します。努力は報われないという人もいますが、努力は必ず報われます。ただ、それがすぐに成果が現れるか、一年後か十年後か、能力や費やした時間などにもよりますが、結果に繋がるまでの時期に差があるだけで、続けていれば必ず努力した事が報われます。自分を信じてたゆまず努力する事を、これからも続けて欲しいと思います。

二つ目に、自分を大切にするという事、心の持ち方を大切にしたいという事です。頑張ることと無理をする事は違います。無理をし続けると心は磨り減り、それを元に戻す事は困難です。時には立ち止まって自分を休めて下さい。周囲を取り巻く環境は人それぞれですが、長い人生、自分を大切にしたいと願っています。

これからの未来で、みなさんが活躍する事を期待しております。



## 洋々たる前途に期待して

校長 小川政博

令和7年3月1日、多くのご来賓のご臨席を賜り、生徒、保護者の皆様、教職員それぞれにとって大きな節目となる卒業式の日を迎えました。

### ○南陵PTA卒業生として

これまでお子様の成長を生活の中心として、忍耐強く、山あり谷ありの日々を休むことなく続けてこられた卒業生の保護者の皆様におかれましては、今、開放感や喪失感さえも感じられているのではないのでしょうか。この3年間、本校における学びの充実に向けた日常的な力強いご支援ご協力を賜りましたこと、衷心より感謝申し上げます。これからは立ち位置に距離はできませんが、南陵PTA卒業生として本校への応援をひき続きよろしくお願い致します。

### ○不安は尊い「安全装置」

卒業生の皆さんはこれから、多様な進路の中から選択した、自分だけの道を歩んでいくこととなります。当然、不安にさいなまれることもあるでしょう。こうした不安感は将来を予測できる者だけが持つ、ある意

味尊い「安全装置」なのかもしれません。これまでの高校生活で実体験してきたように、不安感にくじけぬための事前の準備を怠らない不断の努力こそが、今後も確かな一歩へと導いてくれるはずです。目標を直視し、必要なことから目をそらすことなく行動し、挑戦していく中で、自らの歩む道はさらに太く、また幾筋もの広がりを見せてくれるでしょう。

### ○豊かな地球を後世に残す使命感をもって

社会は、画期的な技術革新が更なる革新を生み、或いは想定を超える地球規模の課題にも直面するなど、至るところで変化の流れが渦巻く、大きな転換期にあります。

このような中、地球の豊かさを後世に残し、持続的に発展できる活力ある社会の実現に向け、国や地域の枠を超え、一丸となって取り組んでいくことが、現代に生きる私たちに与えられた使命でもあります。そして、その取組の中心となるのが、正に皆さん一人ひとりなのです。

卒業生諸君の洋々たる前途に期待します。

